年間授業計画　新様式

高等学校　令和５年度(1学年用)教科　　芸術　　科目　美術Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　　１組～　　７組

使用教科書：『高校生の美術１』（日本文教出版）

教科　芸術　　の目標：　芸術活動を通して、生活や社会の中にある芸術作品や概念に興味・関心をもち、芸術の伝統と文化に関わる資質・能力の向上と、生徒の自発的創造力を育成する。

【知識及び技能】芸術の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、効果的に表現するため技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】芸術文化と伝統の意味や価値を考え、芸術作品のよさや美しさを感受し、自らの構想や表現を工夫することができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】主体的に幅広い芸術活動に取り組み、芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

科目　美術Ⅰ　　の目標：　美術の諸活動を通して、生活や社会の中にある美術作品や概念に興味・関心をもち、美術芸術の伝統と文化に関わる資質・能力の向上と、生徒の自発的創造力を育成する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技能を身に付け、意図に応じて創意工夫し美しく表現することができるようにする。	美術や美術文化と伝統の意味や価値を考え、造形的なよさや美しさ及び機能性と美しさとの調和について、自らの構想や表現を工夫することができるようにする。	主体的に 美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、生涯にわたり美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	空間デッサン（風景） 【知識及び技能】絵画や立体制作においてデッサンの重要性を理解し実践する。 【思考力、判断力、表現力等】空間や存在感等を感じながら制作、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】美術に興味をもち自身の表現スキルを出せるようにする。	・指導事項 絵画や立体制作のデッサン技法と自らの表現方法 ・教材 鉛筆、八つ切り画用紙 ・一人１台端末の活用　等 作品鑑賞	○			○	【知識及び技能】鉛筆やネリ消しゴム、画材などを正しく効果的に使えているか。 【思考力、判断力、表現力等】道具を自身の表現意図に反映させられらているか。 【学びに向かう力、人間性等】美術に興味をもち、自身の表現に対するスキルを出せているか。	○	○	○	14
	自画像 【知識及び技能】鏡を使用して自分の顔・表情を観察し写し取る。自画像の要素に平面構成の要素を加える。 【思考力、判断力、表現力等】自画像（写真）と平面構成を効果的に組み合わせてみる。 【学びに向かう力、人間性等】表面のみならず自己の内面までも表現する。	・指導事項 自画像（写実）と背景（平面構成）の技法とその表現方法 ・教材 四つ切り画用紙、ｱｸﾘﾙ絵の具 ・一人１台端末の活用　等 作品鑑賞	○			○	【知識及び技能】描写力、観察力、構成力が身に付いているか。 【思考力、判断力、表現力等】自画像（写実）と背景（平面構成）を自身の意図通りに表現できているか。 【学びに向かう力、人間性等】人物表現への興味・関心、自己の内面表現のアプローチができているか。	○	○	○	14
2学期	レコードジャケット制作 【知識及び技能】絵の具を用いる絵画表現及びレタリングによる文字表現で、楽曲のイメージを絵画表現に昇華させる。 【思考力、判断力、表現力等】画材（絵の具や鉛筆）を使って、自らの意図に沿った表現制作をする。 【学びに向かう力、人間性等】楽曲の要素を絵画表現に取り入れる際の効果的な表現を工夫する。	・指導事項 レコードジャケット制作を通じて、レタリング・デザイン・色彩構成の技法と表現方法 ・教材 四つ切り画用紙、ｱｸﾘﾙ絵の具 ・一人１台端末の活用　等 作品鑑賞	○	○		○	【知識及び技能】絵の具による色彩感覚、構成力、表現力、レタリングの正確さは適性であるか。 【思考力、判断力、表現力等】画面構成や自己の意図を表現できているか。 【学びに向かう力、人間性等】人物表現への興味・関心、自己の内面表現のアプローチができているか。	○	○	○	18
	名画の模写 【知識及び技能】世界の名画に興味・関心をもち、絵画表現の共通性や固有性について考え、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】世界の芸術家の意図を読み取り、感じながら実際の絵の具などを使って制作する。 【学びに向かう力、人間性等】絵画を通じて作家の人間性等を探ってみる。	・指導事項 自画像（写実）と背景（平面構成）の技法とその表現方法 ・教材 四つ切り画用紙、ｱｸﾘﾙ絵の具 ・一人１台端末の活用　等 作品鑑賞	○			○	【知識及び技能】作品の特徴や表現方法を把握し絵の具を使った表現ができているか。 【思考力、判断力、表現力等】作者の表現意図を考え、それを自身の表現に置きかえて制作できているか。 【学びに向かう力、人間性等】様式の美しさに興味・関心をもち、能動的に鑑賞に向き合っているか。	○	○	○	8
3学期	名画の模写 【知識及び技能】世界の名画に興味・関心をもち、絵画表現の共通性や固有性について考え、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】世界の芸術家の意図を読み取り、感じながら実際の絵の具などを使って制作する。 【学びに向かう力、人間性等】絵画を通じて作家の人間性等を探ってみる。	・指導事項 自画像（写実）と背景（平面構成）の技法とその表現方法 ・教材 四つ切り画用紙、ｱｸﾘﾙ絵の具 ・一人１台端末の活用　等 作品鑑賞	○			○	【知識及び技能】作品の特徴や表現方法を把握し絵の具を使った表現ができているか。 【思考力、判断力、表現力等】作者の表現意図を考え、それを自身の表現に置きかえて制作できているか。 【学びに向かう力、人間性等】様式の美しさに興味・関心をもち、能動的に鑑賞に向き合っているか。	○	○	○	16
											合計 70